



2024年が始まりました。今年は「辰年」で、架空の動物である竜(龍)は、天候をも支配するとされ、巨大な力から陽の気が動いて万物が振動するので活力旺盛になり、大きく成長する年だといわれています。長く続いたコロナ禍からの生活が活力を取り戻し、三川っ子には、躍動し上昇する竜のように、目標に向かって飛躍する年として成長してくれることを期待しています。今年もよろしくお願ひいたします。



1月21日は、三川小学校の創立記念日です！ 祝141周年記念ピアノコンサート開催

令和4年度にお知らせしてきましたとおり、本校は2023年1月21日に創立140周年の節目を迎えました。そして今年の1月21日の創立日を記念して、16日(火)に旭市出身のピアニストの實川飛鳥(じつかわあすか)さんを

特別ゲストにお招きし、「冬の陽だまりコンサート」と題して演奏会を開催しました。實川飛鳥さんは、国内外のコンクールで上位入賞を果たしており、昨年はピアノソロ演奏とテノール歌手とのデュオによるCDを発売し、東総文化会館でデュオリサイタルも開催しています。また、日本の若手を代表するピアニスト實川 風(かおる)さんを兄に持ち、兄妹でピアニストとして、一緒にコンサートや公開レッスン等を地元旭市で開催しています。

今回の演奏曲は、子ども達にも人気のあるジブリ作品の挿入曲からクラシック音楽の名曲など幅広いジャンルを、曲の解説をわかりやすく説明していただきながら、繊細で美しいピアノの音色を子ども達に届けてくれました。



校長コラム

★新年を迎えて★子どもたちに身につけて欲しい 「自分の命は自分で守る!」～自助そして公助の意識



2024年は、年明け早々から大きな地震や羽田空港での航空機接触事故が続き、過去にない年始めとなりました。とりわけ正月家族団らんの時間を過ごしていた元旦に、石川県能登地方は最大震度7の揺れを観測する「能登半島地震」に見舞われました。テレビや新聞等マスコミで伝えられてくる現地の様子は、深刻な被害状況です。地震による倒壊、津波、火災により、多くの尊い命と家屋、町並みが失われ、たくさんの人々が避難所生活を余儀なくされており、石川県輪島市内の中学生258人が17日には親と離れ、県南部の施設に集団で避難するなど今もなお、大変な生活をいられている状況です。災害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

改めて私たち学校教育では、災害の恐ろしさを認識し、避難訓練や防災教育により、「自分の身は自分で守る!」という「自助」意識の育成を心掛けてまいります。そして今回の能登半島地震の被災地域でも見られた、声を掛け合い、周囲の人達で協力して助け合う「公助」の心とボランティア精神。こうしたお互いを尊重し、助け合うことのできる心の育成を、日頃の教育活動から実践して参りたいと思います。

地震発生の避難訓練～防災とボランティアの日(1月17日)

1月17日は、1995年(平成7年)最大震度7を記録した阪神・淡路大震災が発生した日です。甚大な被害の中、国内外から多数のボランティアが現場に駆けつけ活動したことが、ボランティア活動のさきがけになりました。このことから、この日が「防災とボランティアの日」と定められました。まして、元日に能登半島地震が起きたばかりで、子ども達もニュースで知っているだけに、17日に行われた地震発生を想定した避難訓練は、グラウンドへの全校児童避難完了が避難指示から2分46秒と迅速にでき、よりいっそう真剣に取り組みました。講評で子ども達に伝えたことは、危険を察知し、まずは身の安全・命を守ること<自助>、地震後の出火防止行動と津波の危険には迅速かつ正確な避難行動、そして周囲の人達で協力して助け合う<公助>の大切さです。ご家庭でも日頃から災害への備えと、避難場所及び避難経路と家族合流場所の確認、そして家族全員で「自助」、「公助」の意識を高めていきましょう。



◇4年生社会科見学◇

12月21日(木)に4年生が校外学習を行いました。訪れた場所は、伊能忠敬記念館・大原幽学記念館です。

まずは香取市佐原方面へ出かけ、佐原の歴史情緒ある町並みにある伊能忠敬記念館と旧宅を訪れました。忠敬は、江戸時代に日本国中を測量してまわり、初めて実測による日本地図を完成させた千葉県を代表する偉人です。貴重な展示物や文献を見たり、係の方に質問したりしてメモをとり、忠敬の生涯と功績について学ぶことができました。その後、旭市内に戻り、大原幽学記念館では、農民の教化と農村改革運動を指導した大原幽学について理解を深めました。昔の住宅での暮らしにも興味を持ち、有意義な体験をすることができました。



伊能忠敬記念館での聞き取りと調べ学習

<表彰児童紹介>

★旭市読書感想文
コンクール佳作受賞

- (1年) * * * * *さん
- (2年) * * * * *さん
- (3年) * * * * *さん
- (4年) * * * * *さん
- (5年) * * * * *さん
- (6年) * * * * *さん

◇校内読書賞 **たくさん本を読みました。**

現在、読書賞授与者総数 123名

◇12月・1月達成(12月21日～1月17日の達成)

- (1年) * * * * *さん、* * * * *さん、* * * * *さん
- (2年) * * * * *さん、* * * * *さん、* * * * *さん
- (4年) * * * * *さん、* * * * *さん
- (5年) * * * * *さん、* * * * *さん、* * * * *さん、* * * * *さん
- (6年) * * * * *さん、* * * * *さん、* * * * *さん



1月20日(土)に、旭市図工美術作品展が開催されます。(tetoru1月9日配信済) 観覧時間は、9:00～15:45です。(最終入場時刻15:15)

お時間のある方は、どうぞご来場下さい。なお、本校からは校内選出により、各学年3人ずつ合計18品が展示されます。出品児童を紹介します。

- (1年) * * * * *さん、* * * * *さん、* * * * *さん (2年) * * * * *さん、* * * * *さん、* * * * *さん
- (3年) * * * * *さん、* * * * *さん、* * * * *さん (4年) * * * * *さん、* * * * *さん、* * * * *さん
- (5年) * * * * *さん、* * * * *さん、* * * * *さん (6年) * * * * *さん、* * * * *さん、* * * * *さん

news!

大谷翔平選手から

グローブが届きました!



アメリカ大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手が、国内の小学校に寄贈したグローブが、1月12日に三川小にも届き、子ども達にお披露目されました。

グローブは右利き用が中小2個、左利き用1個の組み合わせとなっていて、小指の部分には大谷選手のサインが印字されています。大谷選手から贈られたグローブには、子ども達へのメッセージが込められた手紙が添えられていました。お披露目では子ども達は歓喜にわき、グローブを手に笑顔で、憧れの存在からのプレゼントに目を輝かせていました。

手紙の全文お以下の通りです。(なお、手紙を書いたタイミングが締切前だったため、所属はエンゼルスのままとなっています。)

学校関係者各位

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介しますためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。

それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。

貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。
大谷翔平

